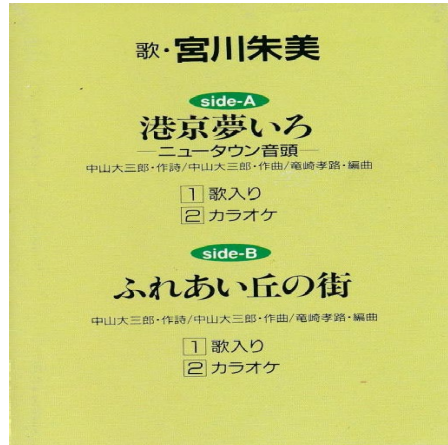


幻のニュータウン音頭等 1993(平成5)3月

ニュータウン音頭 A面



港北NT事業を積極推進した住民は新行政区設置運動の一環として新区名を考えその音頭を作りました。新区名は、その後の横浜市よる区名募集と区名設定委員会の審議、決定を受け現在の都筑区なとなりましたが彼等のまちづくりへの熱い思いが伺えます。

港京夢いろ —ニュータウン音頭— (宮川朱美)

中山大三郎・作詩/竜崎孝路・編曲

（ハア）こほヨハマじゃん
ヨハマの みどりの丘の手じゃん
となり近所の顔みしりでも はじめて会う人も
なせか親しく ほほえみ交せるじゃん
子供や孫たち 誇りにしじゃん
豊かな自然の 道がのり
ホタルがと交う 池がのり
季節の花に 夢いニコタウン
1 2 3 4 シヤシャンガシャン
すてきな街じゃん
1 2 3 4 シヤシャンガシャン
ふれあいなしじゃん

（ハア）こほヨハマじゃん
ヨハマの みどりの丘の手じゃん
日本中から来た人なちも 元元いる人も
何から何まで 自慢のタネ
戦国時代の 城がのり
開文時代の 遺跡あり
世界に見せたいね 夢いニコタウン
1 2 3 4 シヤシャンガシャン
すてきな街じゃん
1 2 3 4 シヤシャンガシャン
ふれあいなしじゃん

* 返り歌
こほヨハマじゃん



ふれあい丘の街 [宮川朱美]

中山大三郎・作詩曲／高崎孝路・編曲

一、北から来た人 西から来た人

東から 南から 来た人たちが

心のふるさと ゆめをのびて

夢はなほ 響きゆへにニュータウン

ヤアヤア おでかけですか

アラマア おひさしぶり

※ 小鳥がさえずります

風は花のかおり

ヨコハマの ゆめやかな

丘にある わがまち

二、自慢じゃないけど 自慢をさせてみ

清らかな せせらぎも 富士山もある

縄文時代も 戦国時代も

そこの街に 残ります このニュータウン

ネエエエ たのしいですね

ホントに 朝も昼も

日射しがまぶしいです

雲はあわせいり

ヨコハマの ゆめやかな

丘にある わがまち

※印くり返し

きたからきたひと にしからきたひと ひがしから
 みなみから きたひとたちが ところのふるさと
 ゆとりのくらしを ゆめみては きずきゆく このニュータウン
 ヤアヤア おでかけですか アラマア おひさしぶり ことりがさえず
 ります かぜははなのかおり ヨコハマの
 ゆるやかな おかにもある わがまち

こうきょう

「港 京夢いろ ニュータウン音頭」は1993年(平成5年3月)市営地下鉄新横浜～あざみ野開通発車式イベントでお披露目されました。曲タイトルの「港京」は新区名選定時の候補区名の1つで応募数2位の名称でした。港京区になっていれば区の音頭やご当地ソングになっていたかも？